職名	教授
- 戦力	数技 所属:大学院工学研究院 機能の創生部門
	が属:人子院エ子が先院・機能の創生が「」 担当:大学院理工学府 化学・生命系理工学専攻 先端化学ユニット
所属•担当	
	兼務:大学院工学府機能発現工学専攻先端物質化学コース
I 米h	兼務:理工学部 化学・生命系学科 化学教育プログラム
人数	1名
採用日	2021年4月1日またはこれ以降できるだけ早い時期
任期 4.3	なし。ただし、定年は65歳。
待遇 八服 東明经世	本学規則に従います。
分野·専門領域	化学 플했지 나를 구워하는 지나고는 그 사람들 마다 그 지 다시 나를 다 되었다.
担当科目	学部および大学院における物理化学または分析化学に関連する科目および研究指
	導 【研究中央】
職務∙研究内容	【研究内容】
	広い意味で物理化学や分析化学に関連する分野。
	【教育分野】
	理工学部および大学院理工学府における物理化学または分析化学に関連する講
	義、学生実験、演習を担当しながら、学部生の卒業研究の指導および大学院生の研究は漢さなる。また。これは、これでは、これでは、これを別様の利用さればする。
	究指導を行う。ただし、改組やカリキュラム改訂により、これら以外の科目を担当する
	こともある。大学院では英語による講義を行う。
	【その他】
	大学内の管理運営等の業務の分担。
選考方法	書類審査による第一次選考の後、プレゼンテーションと面接により第二次選考を行います。第二次選表は2000年8月末なる中でもは、京優豊、家治豊富は広幕者の名
	います。第二次選考は2020年9月実施予定であり、交通費、宿泊費等は応募者の負
	担とします。適任者がいない場合、最終候補者を選考しない場合があります。
応募資格·要件	▶・博士の学位を有する方 ★一学院において開始なりなる一世の一世とは「ままま」は、の研究を達えてきるまた。
	・大学院において理学および工学の学位を授与するための研究指導ができる方(※
	備考参照)
	・当該分野において優れた研究業績があり、卓越した研究を展開することで、国内外
	でリーダーシップを発揮して活躍する強い意欲を有する方
	●・教育と研究に情熱を持っている方 - 教育研究し大党教教に大陸がおい報告に見大語からが英語を使うことができること
	・教育研究と大学業務に支障がない程度に日本語および英語を使うことができること
提出書類	以下の文書を印刷した各1部(A4両面印刷とする)と、一つのpdfファイルとして記録し
	たCD、DVD、USBのいずれかの媒体を提出のこと。
	(1) 履歴書(E-mail アドレスを記載し、写真貼付のこと)
	(2) 研究業績リスト(査読付き論文、国際会議論文、著書、講演論文等、区別するこ
	と。インパクトファクターがついている論文は値を記載すること)
	(3) 原著論文の別刷りまたはコピー(主要論文5編程度)
	(4) 各種研究資金の取得状況(代表と分担を区別すること)
	(5) これまでの研究経過の概要と着任後の研究の展望(A4用紙1~2枚程度)
	(6) 大学における教育研究についての意見と抱負(A4用紙1枚程度)
	(7) その他特筆すべき事項(任意)
	(8) 参考意見を伺うことの出来る方2名の氏名、所属、本人との関係、連絡先(電話番
古古公山	号、E-mail アドレス)
応募締切	2020年8月24日(必着) = 240, 2501
送付先	〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台79-5
	横浜国立大学 大学院工学研究院 機能の創生部門 部門長 獨古 薫
応募方法	応募書類の封筒に「化学分野教員応募書類」と朱書し、書留、簡易書留、レターパッ
	クのいずれかで送付のこと。 ルヴ・ナヘ系理工学東方では、終土(理学)、終土(工学)、博士(理学)、博士(工学)
備考	化学・生命系理工学専攻では、修士(理学)、修士(工学)、博士(理学)、博士(工学)
	の学位を取得できる教育プログラムを提供します。
	横浜国立大学大学院理工学府化学・生命系理工学専攻先端化学ユニット代表 山口
問合せ先	佳隆 電話 /フラックス・045、220、2022
	電話/ファックス:045-339-3932
	メールアドレス : yamaguchi-yoshitaka-hw@ynu.ac.jp

- ・提出書類については、選考に係る審査にのみ利用し、本学の規則に基づき適切に管理します。 ・提出書類は返却いたしません。 ・本学では、女性の方及び海外での教育・研究経験者の応募を歓迎いたします。